

陳情

4件の陳情を審議の結果、いずれも全員賛成で採択とし、意見書を関係機関宛送付・提出しました。

○障害者自立支援法が真に障害者の自立を支える制度になるようその充実を求める陳情

○「公共サービスの安易な民間開放は行わず、充実を求める意見書」提出に関する陳情

(要旨) 障害者が社会の一員として普通に生活するためには、本人の努力だけではどうにもならず、福祉・医療サービスの利用がどうしても必要です。

新たな「障害者自立支援法」における制度の概要とともに、手続きの実務が、円滑に行なわれるよう、町が責任を持って制度の周知徹底を行うことを求める。

(要旨) 政府に対し、次の事項の実現を強く求める。

市場化テストをはじめとする公共サービスの民間開放を安易に行わないこと。

画一的な公務員の純減は止め、公共サービスの改善や水準維持のため、必要な要員を確保すること。

陳情者

福岡県視覚障害者友好協会
会長 高橋 良彰

提出先

鞍手町長
柴田 好輝

陳情者

日本国家公務員労働組合連合会
中央執行委員長 堀口 士郎

送付先

内閣総理大臣
小泉純一郎
ほか

質疑・答弁から

町葬斎場について

Q 町葬斎場において、通夜の際、親族控室に遺体を移動することはできないか。

A 規則では遺体を親族控室に動かしてもいいという事になっていませんので、斎場でお願

っています。

Q ご遺体を近くにおいて一緒に通夜をするという心情的なものは、理解できませんので、近隣の使用条件等を調査し、前向きに検討します。

学校教育施設の使用について

Q 学校施設（運動場・

体育館）の使用を指定管理者に委託するということですが、万一この条例が否決された場合でも、用務員さんを廃止するの

A 用務員さんは、来年3月末で廃止します。

Q これまで用務員さんが土・日曜日の鍵の開け閉めをしてきていましたが、この条例が否決された場合、この仕事を誰がするのか。

A 学校施設の使用については、土・日曜日、祝日の要望が多いので、当日の使用申し込みを含めて対応できる形を指定管理者制度の中で整えていきたいと考えています。

Q 認定審査会の負担金58万9千円の内容は。

A 費用はそれぞれ障害者の割合で按分して決めます。

現在の障害者数は、鞍手町48人、宮若市80人、小竹町42人、合計170人です。

Q 介護保険広域連合の加入市町村数は、合併により少なくなっていると思いますが、現在の数は。また、当町の介護保険料は高い方から何番目となっているのか。

A 広域連合は現在43市町村で、保険料は高いランクからABCランクとされており、当町は13番目でBランクの上です。

Q 認定審査会の仕事は。

A 障害程度区分（区分1から区分6）を審査し、決定します。

Q 広域連合は、71の自治体でスタートし、現在は合併により43の自治体となっています。

加入町村数が減ると大幅な赤字となり、また、当初の目的であった保険料の平等化、地域格差の



町葬斎場の待合室（控室）

○アメリカ産牛肉の輸入再開をしないよう、国に対して意見書提出を求める陳情

(要旨) アメリカ政府が日本と同等の安全対策を実施しない限り、日本政府がアメリカ産牛肉の輸入を再開しないこと。

陳情者

新日本婦人の会
直方支部長

送付先

内閣総理大臣 小泉純一郎
外務大臣 麻生 太郎
農林水産大臣 中川 昭一

○学校給食にアメリカ産牛肉を使用しないことを求める陳情

(要旨) アメリカ産牛肉の輸入が再開された場合でも、日本と同等のBSE安全対策が実施されていない限り、学校及び保育所の給食の食材には使用しないこと。

陳情者

新日本婦人の会
直方支部長 田代 直世
提出先 田代 直世
鞍手町長 柴田 好輝
鞍手町教育長 郡司島定典



室木小学校の1年から6年合同の誕生給食

解消が逆に広がり、広域連合そのものが成り立っていない状況にあります。当町も離脱を考慮すべきではないか。

また、そのための試算をやってみてはどうか。

Q 介護保険は非常に厳しい状況にありますので、支援センターを設置してサービスの低下を招かないように勤めています。

A 本年10月から国の指導要綱に基づいて開始されますが、1市2町でやっていく事業ですから、障害者の方の不利にならないように、町としても十分に管理して行きます。

A 介護保険は非常に厳しい状況にありますので、支援センターを設置してサービスの低下を招かないように勤めています。

Q 障害程度区分等認定審査会の委員構成は。

今はつきり答えることはできませんが、今後も介護保険のあり方について鞍手支部の会議で検討していきます。

A 委員には、精神関係の医師1人、身体関係の医師2人、知的障害関係の社会福祉士1人、精神保健福祉士1人、障害者施設支援員1人、保健師1人の7人を予定しています。

試算はすぐにできませんが、離脱に関しては、制約がかかっているの難しいと思います。

Q 18年度一般会計

Q 宮若市・鞍手町・小竹町で審査会を設けて、一次審査は、コンピュータを使って106項目で判定するというのですが、介護保険の時もちつと判定できていないのに今回は大丈夫なのか。福祉が後退するのではないか。

Q 休日保育の具体的な中身を聞きたい。

A 昨年実施した意向調査の結果、要望が多かったため、本年8月1日から剣第一保育所で午前7時15分から午後6時15分まで実施します。

A 委員には、精神関係の医師1人、身体関係の医師2人、知的障害関係の社会福祉士1人、精神保健福祉士1人、障害者施設支援員1人、保健師1人の7人を予定しています。

Q 道路橋梁費の工事費が1800万円追加されているが中身は。

A 主に道路の除草工事費と、唐ヶ崎団地の道路改良工事費です。

Q 道路新設改良費の中身は。

A 木月の大橋、藤野下線の歩道設置工事と泉水入口の改良工事に伴う測量費、用地費等を計上しています。

Q 大谷自然公園入口から公園までは2キロほど

A 町営住宅の雨漏りの修理、屋根の吹き替え費用、隣接する民地との土留め工事費を計上しています。



不法投棄された現場